

おばあちゃんへの手紙

こたえ

2年 ものがたり文 19ばん

なまえ

おばあちゃんから、はこがとどきました。中には、つやつやのなしと、はがきが入っていました。

はなは、お母さんに言いしました。「わたしも、手紙を書きたい。」お母さんが、びんせんとふうとうを出してくれました。

でも、何を書けばいいのか分かりません。えんぴつをもったまま、まどの外を見ていました。

ふと、きのうの夕ごはんを思い出しました。弟がなしを食べて「あまい。」と大きな声で言ったのです。

はなは、そのことを手紙に書きました。さいごに「なしをありがとう。」とていねいに書いて、ふうとうに入れました。



(1) 「ていねいに」のいみに合うものを一つえらび、記こうに○をつけましょう。

ア いそいで、さつと

イ 大きな字で、ざつと

ウ 心をこめて、きちんと

エ 少しだけ、みじかく

(2) はなが、えんぴつをもったまままどの外を見ていたのはなぜですか。一つえらび、記こうに○をつけましょう。

ア 何を書けばいいのか分からなかったから

イ 外で弟がよんでいたから

ウ 雨がふってきたから

エ おばあちゃんが来るのをまっていたから

(3) お母さんが出してくれたものは何ですか。文しゅうから九字で書きぬきましょう。

と	び																		
う	ん	せ	ん	と															

(4) はなは、弟のどんなことを手紙に書きましたか。書きましょう。

(れい) 弟がなしを食べて「あまい。」と言ったこと。

書き方のヒント

四つ目のだんらくの弟のようすを見てみよう。

「〜こと。〜で終わらせぬ。

解答・解説 おばあちゃんへの 手紙（2年・ものがたり文）

この話はフィクションです。実在の人物・団体とは関係ありません。

もん 問1 ウ

いつめ だんらくに「ていねいにか書いて、ふうとうにいれました」とあります。心をこめて、きちんと書いたようすです。

もん 問2 ア

みつめ だんらくに「何を書けばいいのか分かりません。えんぴつをもったまま、まどの外を見ていました」と書いてあります。

もん 問3 びんせんとふうとう

ふため だんらくに「お母さんが、びんせんとふうとうを出してくれました」と書いてあります。

もん 問4 （れい）弟がなしを食べて「あまい。」と言ったこと。

よつめ だんらくに、弟がなしを食べて「あまい。」と大きな声で言ったことが書いてあります。いつめ だんらくに「そのことを手紙に書きました」とあります。弟が「あまい。」と言ったことが書けていれば○です。